

第 8 回 核融合エネルギー連合講演会 - 新たなエネルギー革命を起こす科学技術“核融合” -

開催趣意書”

1. 核融合エネルギー連合講演会の開催趣旨

21 世紀に入り、核融合エネルギー開発は実用化に向けて大きなステップを踏み出しました。今日、広く地球環境を守るための低炭素社会の実現が叫ばれ、産業のみならず一般社会に至るまで、これに向けての構造改革が求められています。この 21 世紀の社会構造の大きな転換期に、核融合コミュニティは人類社会に核融合エネルギーを供給するための使命を果たしていくために、核融合エネルギーの研究開発に対する社会の理解と信頼を得る必要があります。

核融合エネルギーの研究開発は、核燃焼プラズマの実現や関連工学技術の統合を目指す ITER プロジェクトの推進、原型炉に向けての設計活動や炉材料に代表される研究開発の加速と具体的なロードマップの検討等、世界的規模でのエネルギー開発という今日的意義にこたえるべく、新たな段階を迎えようとしています。この核融合エネルギーの研究開発は太陽の中心核の 10 倍以上の温度をもったプラズマを体系的に理解するという基礎学術研究と共に進展して来たものであり、核燃焼プラズマ実現という新たな段階においては、さらに学術基盤と ITER に代表される研究開発の前線との協働作業がますます重要になってきます。また、この核融合研究分野がビッグサイエンスであることの意義と価値を、核融合コミュニティが、他の研究分野に対してアピールしていくことが重要です。

このような状況を踏まえて、平成 7 年より 2 年に一度の頻度で開催してきました核融合エネルギー連合講演会の第 8 回を、(社)プラズマ・核融合学会と(社)日本原子力学会の主催のもと、関連学協会の共催及び後援を得て、下記の要領で開催いたします。

核融合エネルギー連合講演会は、核融合エネルギーの研究開発における炉心プラズマや核融合工学を始めとする、多くの関連研究分野の成果の検証と共に、核融合科学技術の総合化のための相互理解を深め、今後の核融合研究開発の進め方について広範な議論を展開する貴重な機会となっています。また、核融合エネルギーの位置付けや研究開発の現状と将来展望について社会に情報を発信するという役割も担っています。

核融合エネルギー実用化へ向けた新たな段階においては、多様な学協会や産業界との連携活動がこれまで以上に切に望まれています。この機会に、幅広く多くの方々に参加していただき、活気に溢れた議論の場となりますように、皆様のご協力をお願い申し上げます。

2. 主催、共催等

主催 : プラズマ・核融合学会、日本原子力学会

共催・協賛(予定): エネルギー・資源学会、応用物理学会、高温学会、低温工学協会、電気学会、日本加速器学会、日本機械学会、日本金属学会、触媒学会、日本真空協会、日本赤外線学会、日本地球化学会、日本鉄鋼協会、日本物理学会、日本放射化学会、日本放射線影響学会、日本保健物理学会、腐食防食協会、放電学会、溶接学会、レーザー学会、IEEE Nuclear and Plasma Science Society Japan Chapter

後援（予定）：高山市、電気事業連合会、日本原子力産業協会、日本電機工業会、日本電線工業会、日本鉄鋼連盟、日本真空工業会、日本建設業団体連合会、日本原子力研究開発機構、未来エネルギー研究協会、IFE フォーラム、核融合科学研究会、飛騨・高山コンベンションビューロー

3. 会議計画の概要

日時：2010年6月10日(木)－11日(金)

会場：高山市民文化会館(岐阜県高山市)

会議内容：招待講演、特別講演、シンポジウム(オーラルセッション)、一般講演(ポスター)、パネルディスカッションを企画しています。

参加者数：400名程度を想定

4. 運営組織

本連合講演会は、主催団体である(社)プラズマ・核融合学会と(社)日本原子力学会の責任のもと、組織委員会を構成して運営します。第8回の運営は、プラズマ・核融合学会が担当し、日本原子力学会が協力して実行にあたるものとし、下記の運営組織を設けます。

組織委員会

委員長：本島 修 (プラズマ・核融合学会会長)

副委員長：高津英幸 (日本原子力学会核融合工学部会長)

幹事：中村幸男 (NIFS)、山田修一 (NIFS)、近藤正聡 (NIFS)

委員：松田慎三郎 (原子力機構)、常松俊秀 (原子力機構)、森 雅博 (原子力機構)、林 巧 (原子力機構)、小森彰夫 (NIFS)、山田弘司 (NIFS)、西村 新 (NIFS)、山西弘城 (NIFS)、日野友明 (北大)、橋本直幸 (北大)、笹尾真実子 (東北大)、安藤 晃 (東北大)、江原真司 (東北大)、今井 剛 (筑波大)、小川雄一 (東大)、寺井隆幸 (東大)、小野 靖 (東大)、飯尾俊二 (東工大)、岡野邦彦 (電中研)、奥野健二 (静大)、山崎耕造 (名大)、井口哲夫 (名大)、松山政夫 (富山大)、上杉喜彦 (金沢大)、佐野史道 (京大)、小西哲之 (京大)、疇地 宏 (阪大)、上田良夫 (阪大)、政宗貞男 (京工繊維大)、永田正義 (兵庫県立大)、伊藤早苗 (九大)、岡子秀樹 (九大)、田辺哲朗 (九大)、秋山秀典 (熊大)、藤山 寛 (長崎大)、近藤光昇 (東芝)

実行連絡会 (各委員会の委員長、副委員長及び幹事で構成)

本島 修 (プラズマ・核融合学会会長)、高津英幸 (原子力機構)

中村幸男 (NIFS)、山田修一 (NIFS)、近藤正聡 (NIFS)

寺井隆幸 (東大)、堀池 寛 (阪大)、山田弘司 (NIFS)

鈴木晶大 (東大)、門信一郎 (東大)、坂本慶司 (原子力機構)、榊原 悟 (NIFS)、

森崎友宏 (NIFS)、坂本隆一 (NIFS)

近藤光昇 (東芝)、朝倉大和 (NIFS)

プログラム委員会

- 委員長： 寺井隆幸（東大）
副委員長： 堀池 寛（阪大）、山田弘司（NIFS）
幹事： 鈴木晶大（東大）、門信一郎（東大）、坂本慶司（原子力機構）、榊原 悟（NIFS）、森崎友宏（NIFS）
委員： 菊池 満（原子力機構）、小泉徳潔（原子力機構）、谷川博康（原子力機構）、落合謙太郎（原子力機構）、東井和夫（NIFS）、室賀健夫（NIFS）、柳 長門（NIFS）、久保 伸（NIFS）、市口勝治（NIFS）、長坂琢也（NIFS）、金子俊郎（東北大）、中嶋洋輔（筑波大）、江尻 晶（東大）、日渡良爾（電中研）、大矢恭久（静大）、波多野雄治（富山大）、大野哲靖（名大）、村上定義（京大）、長崎百伸（京大）、森下和功（京大）、山本 靖（京大）、田中和夫（阪大）、浜口智志（阪大）、中井光男（阪大）、結城和久（山口東京理科大）、矢木雅敏（九大）、坂本瑞樹（九大）

財務委員会

- 委員長： 近藤光昇（東芝）
幹事： 朝倉大和（NIFS）
委員： 加藤 敬（日揮）、松尾慶一（日本電機工業会）、大塚道夫（日立）、板垣正文（北大）、長谷川晃（東北大）、堀岡一彦（東工大）、林 康明（京工繊維大）、金子 修（NIFS）、二宮博正（原子力機構）

現地実行委員会

- 委員長： 山田弘司（NIFS）
幹事： 榊原 悟（NIFS）、森崎友宏（NIFS）、坂本隆一（NIFS）
委員： 庄司 主（NIFS）、成嶋吉朗（NIFS）、時谷政行（NIFS）、小林政弘（NIFS）、本島 巖（NIFS）、土屋隼人（NIFS）、秋山毅志（NIFS）、笠原寛史（NIFS）

問い合わせ先

（社）プラズマ・核融合学会事務局
Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485
Mail : plasma@jspf.or.jp